



ファームウェアバージョン:	R2.03.B017	
ハードウェアバージョン:	DGS-1210-16	A1
	DGS-1210-24	A1
発行日:	2015/1/21	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次:

変更履歴とシステム要件:	2
アップグレード時の注意事項:	2
アップグレード手順:	2
追加機能:	7
修正した問題点:	7
MIB 及び D-View の変更点:	7
コマンドラインインターフェースの変更点:	7
既知の問題:	7

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
R2.03.B017	2015/1/21	DGS-1210-16 DGS-1210-24	A1

アップグレード時の注意事項：

ファームウェアのアップグレードを行う際に TFTP を使用する場合は、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。

アップグレード手順：

ファームウェアアップグレードは、CLI (Telnet 経由)、WebGUI または SmartConsole ユーティリティから実行することができます。

CLI(Telnet 経由)を使用するアップグレード

1. スイッチと PC 間でネットワーク接続が確立されているかをご確認ください。
2. Telnet をサポートしているソフトウェア（例えばハイパーターミナルや Microsoft Windows の Telnet コマンド）を使ってスイッチに接続します。
Telnet コマンドを使う場合は、スイッチの IP アドレスに合わせてコマンドを入力してください。
例：telnet 10.90.90.90
3. ユーザ名とパスワードの入力を求められます。
工場出荷時のユーザ名およびパスワードは admin です。
4. ファームウェアをアップグレードするには、以下のコマンドを実行します。

コマンド	説明
download{firmware_fromTFTP tftp://ip-address/filename cfg_fromTFTP tftp://ip-address/filename}	TFTP サーバからスイッチにファームウェアをダウンロードします。
show switch	スイッチの現在のファームウェアバージョン及びブートコードバージョンを表示します。

※CLI コマンドの詳細は WebGUI マニュアルの「コマンドラインインタフェース」の章を参照ください。

5. 次の例を参考にファームウェアのアップデートを行ってください。

(1) ファームウェアを本製品にダウンロードします。

```
DGS-1210-24> download firmware_fromTFTP tftp://10.90.90.91/DGS-1210-24_A1_2_03_B017.hex
```

```
Device will reboot after firmware upgraded successfully
```

```
Image Updated Successful
```

※ スイッチへのファームウェアのダウンロードが正常に完了すると、自動的にスイッチが再起動します。

(2) 再起動後、「show switch」コマンドを使用して、ファームウェアがアップグレードされているか確認してください。

```
DGS-1210-24> show switch
```

```
System name           :  
System Contact        :  
System Location       :  
System up time        : 0 days, 0 hrs, 0 min, 24 secs  
System Time           : 01/01/2009 00:00:20  
System hardware version : A1  
System firmware version : 2.03.B017  
System boot version    : 1.00.003  
System Protocol version : 2.001.004  
System serial number   : QB2F1A2000002  
MAC Address           : 00-26-5A-F0-2D-27
```

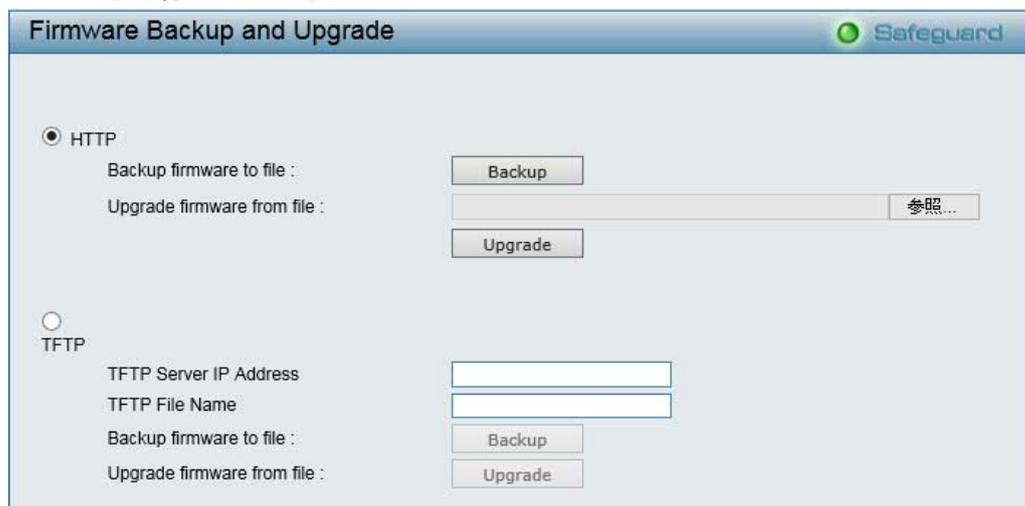
注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

Web-UI を使用するアップグレード

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。
デフォルトのシステム IP アドレス : 10.90.90.90
デフォルトのログインパスワード : admin
3. [Tools] メニューから[Firmware Backup & Upgrade]を選択します。



4. [Firmware Backup and Upgrade]画面では、「HTTP」もしくは「TFTP」経由でファームウェアのアップグレードを行うことができます。

A screenshot of the 'Firmware Backup and Upgrade' web interface. The title bar includes 'Safeguard'. There are two radio button options: 'HTTP' (selected) and 'TFTP'. Under the 'HTTP' section, there are two rows: 'Backup firmware to file : [Backup button]' and 'Upgrade firmware from file : [text input field] [参照...] [Upgrade button]'. Under the 'TFTP' section, there are two rows: 'TFTP Server IP Address [text input field]' and 'TFTP File Name [text input field]'. Below these are two more rows: 'Backup firmware to file : [Backup button]' and 'Upgrade firmware from file : [Upgrade button]'.

HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [HTTP]を選択します。
- (2) [参照]/[Browse]ボタンをクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (3) [Upgrade]ボタンをクリックした後、次のメッセージが表示されるので[OK]をクリックします。



- (4) 続いて、次のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。



- (5) ファームウェアのアップグレードが開始され、進行状況を示す画面が表示されます。そのままお待ちください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (6) ファームウェアアップグレードが完了すると、以下の画面が表示されます。デバイスの再起動完了後に、再度ログインを行ってください。



- (7) [Device Information]画面でファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

※TFTP を使用する場合は、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。

- (1) [TFTP] を選択します。
- (2) [TFTP Server IP Address]に TFTP サーバの IP アドレス、[TFTP File Name]にファームウェアのファイル名を入力 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (3) [Upgrade]ボタンをクリックすると、次のメッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。



- (4) 以下の画面が表示されるので、[Continue]ボタンをクリックします。



[Continue]ボタンをクリックすると、[Firmware Backup and Upgrade]画面に戻りますが、ファームウェアのアップグレードは継続されています。アップグレードが終了すると、スイッチは自動的に再起動します。

ファームウェアのアップグレードの経過を確認する際は、ご使用の TFTP サーバのログを確認し、アップグレードが終了したか否かを確認してください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (5) スwitchの再起動後に再度ログインし、Device Information 画面でファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

追加機能 :

ファームウェアバージョン	追加機能
R2.03.B017	特になし

修正した問題点 :

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R2.03.B017	1. 1ヶ月ごとに再起動する問題を修正致しました。

MIB 及び D-View の変更点 :

ファームウェアバージョン	追加機能
R2.03.B017	特になし

コマンドラインインターフェースの変更点 :

ファームウェアバージョン	追加機能
R2.03.B017	特になし

既知の問題 :

ファームウェアバージョン	既知の問題点
R2.03.B017	<ol style="list-style-type: none"> 1. QoS : Strict にキューハンドリングモードが設定され、輻輳が発生した場合、帯域は同じプライオリティを持ったイングレスフローに対し不平等に割り当てられる問題。 2. D-View Module : WebUI と D-View 間で情報が同期していないが機能には影響がない問題。 3. D-View Module : 同時に 4 つの LLDP パラメータを設定すると、設定が失敗する問題。 → 対処法 : WebUI で LLDP を設定してください。

Copyright 2006-2015 D-link Japan K.K.